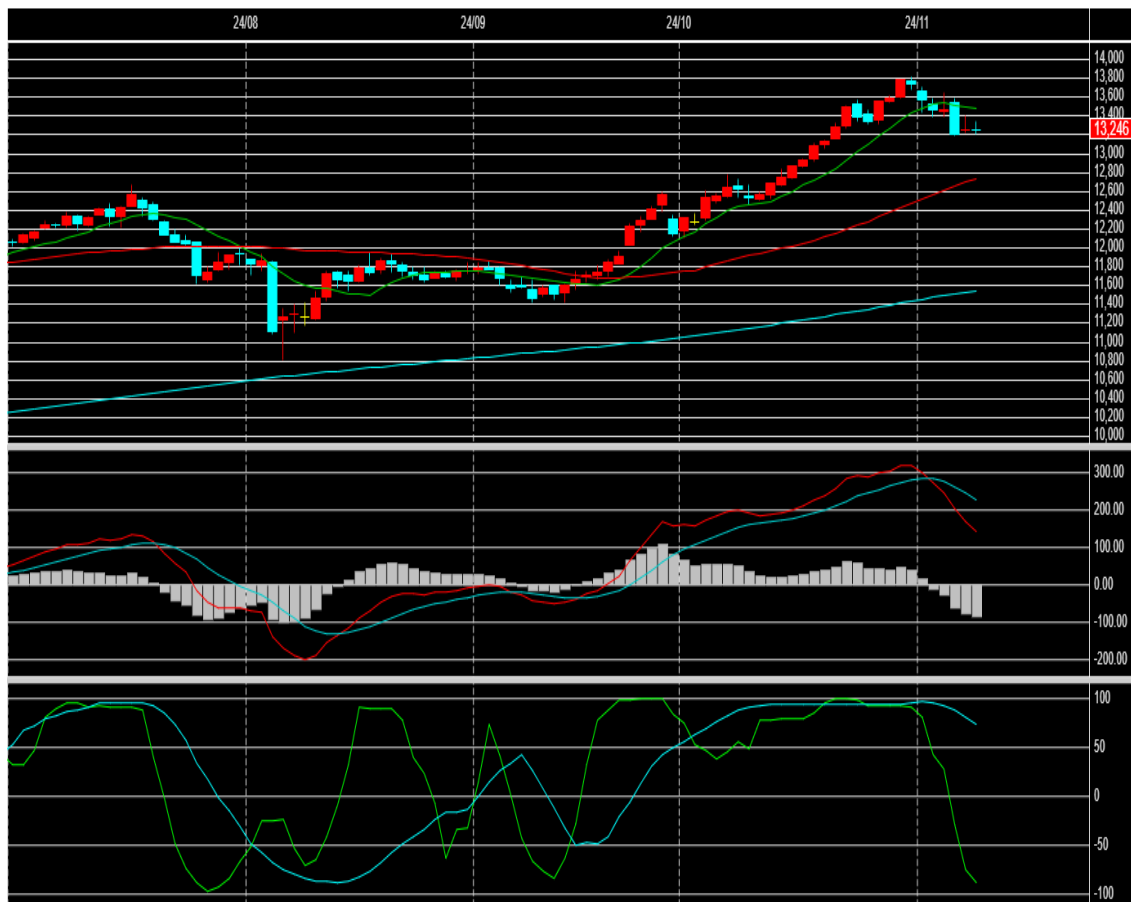


## <金標準、金利高・ドル高に抑制され 12000 円へ・・・>



(出所：オアシス)

米国大統領選では、市場の事前予想ではハリス氏とトランプ氏の均衡した支持率で僅差が勝敗を決める可能性が高く、2000年のブッシュ氏とゴア氏の大統領選も僅差で12月まで大統領が決まらなかった事から、法廷闘争の予想も強く、大統領が確定するまで時間が掛かると見られ、開票時はリスク逃避で買われた金価格も予想外に激戦区で尽くトランプ氏が勝利し、早々にトランプ氏が勝利宣言を行うとトランプトレードで債券が売られ金利は上昇するなど、為替市場でもドル高の動きを強め、金標準先物も一時13642円まで高値を追いながら翌日には13196円まで急落している。

大手投資銀行ゴールドマンサックスは、来年の金利低下予想を見直すなど利下げ観測も後退し、週末にはFFレート誘導目標に近い短期2年債は売られて金利は上昇を示している。特に「金利を生まない金」は市場金利が上昇する過程では、逆相関の動きを示す事からも今しばらくは下値を模索する値動きに注意が必要と思われる。

### <テクニカル>

金標準先物の日足のMACDでは、MACDが下げながら、シグナルも下げている。RCIは短期が下げながら、長期も下げだしている。また日足が10日移動平均線を下回った状態であり、40日移動平均線が位置する12738円に向けた値動きに注意が必要と思える。

このレポートはお客様への情報提供を目的としています。情報に関しては正確を期するよう最善を尽くしておりますが、内容の正確性、信憑性に関し保証をするものではありません。利用にあたっては自己責任の下で行って下さい。売買の判断はお客様御自身で行って下さい。

○商品デリバティブ取引は最初に委託者証拠金等の預託が必要で、その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚当たり通常取引 1,578,000 円(2024 年 11 月 11 日現在)です。また、委託者証拠金は相場変動や日数の経過により追加預託が必要になることがあり、その額は商品や相場の変動によって異なります。○商品デリバティブ取引は相場の変動によって損失が生ずることがあります。また、実際の取引金額は委託者証拠金の約 10 倍から 70 倍と著しく大きいため、損失額が預託している委託者証拠金の額を上回ることがあります。○商品デリバティブ取引は委託手数料がかかり、その額は商品によって異なりますが、最高額は 1 枚あたり往復 76,560 円(2024 年 11 月 11 日現在)です。手数料額は相場変動により増減する場合があります。

当社(商品先物取引業者)の企業情報は当社本・支店及び日本商品先物取引協会が開示しています。お取引についての御相談は、当社顧客サービス担当(東京)電話 03-5540-8423 (受付時間:平日 8:30~17:30)  
証券・金融商品あっせん相談センター <https://www.finmac.or.jp> 日本商品先物取引協会相談センター  
<https://www.nisshokyo.or.jp>